

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月30日

計画の名称	沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	沖縄県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国でも有数の島しょ県である沖縄県において、港湾は人流や物流を支える基盤として重要な役割を果たしている。</li> <li>沖縄県管理港湾において、定期船や貨物船の安全性を確保するため、岸壁等を整備し、地域や離島の活性化、観光振興、安定した暮らしを支援する。</li> </ul>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,527	A	1,232	B	0	C	295	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	19.31	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船や貨物船の安全性を確保するため、岸壁等の整備を実施した港数の割合を50%から83.3%へ向上させる。</li> <li>沖縄県管理港湾における定期船の安全確保のための岸壁等整備を実施した港数を調査する。</li> </ul>	50%	50%	83%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	岸壁（-5.5m）の整備	延長 L=130m	兼城港（兼城地区）	■	■				262	5.18	—
	A02-002	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	岸壁（-5.5m）の整備	延長 L=100m	兼城港（花咲地区）	■	■	■	■	■	452	9.55	—
	A02-003	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	港湾施設用地の整備	面積 A=4,600m <sup>2</sup>	兼城港（花咲地区）			■	■	■	311	9.55	—
	A02-004	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	臨港道路の整備	延長 L=35m	兼城港（花咲地区）	■					27	9.55	—
A02-005	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	泊地（-5.5m）の整備	浚渫土量 V=13,500m <sup>3</sup>	兼城港（花咲地区）					■	100	9.55	—	
A02-006	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	岸壁（-4.5m）の整備	延長 L=150m	前泊港				■		5	1.03	—	
A02-007	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	取付護岸の整備	延長 L=70m	前泊港				■		5	1.03	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-008	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	臨港道路の整備	延長 L=45m	前泊港					■	5	1.03	—	
	A02-009	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	港湾施設用地の整備	面積 A=3,200m2	前泊港					■	5	1.03	—	
	A02-010	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	防波堤の整備	延長 L=494m	前泊港					■	■	60	1.03	—
												小計						1,232		
											合計							1,232		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	-	-	照明施設設置	照明灯設置	兼城港					■	70	-	
		基幹事業（1-A1-1～5）と一体となって夜間の荷役作業や、利用者の安全性と利便性を確保するための保安対策として照明施設を設置する。																	
	C02-002	港湾	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	-	-	岸壁（-5.5m）附帯施設の 整備	旅客待合所 N=1棟	兼城港（兼城地 区）			■	■	■	225	-	
		基幹事業（1-A1-1）と一体となって利用者の利便性向上を図るため旅客待合所を整備する。																	
											小計						295		
										合計						295			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

沖縄県

事後評価の実施時期

令和3年9月

公表の方法

沖縄県ホームページで公開

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

岸壁や泊地等の整備を行うことにより、定期船等の安全性が向上し、地域や離島の安定した生活の確保に資することとなった。  
【定量的指標の実績値：67%】

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

R2-R6計画「沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備」においては成果指標を下記のとおり設定している。引き続き成果指標達成に向け港湾事業を鋭意推進する。

- ・定期船や貨物船の安全性を確保するための岸壁等の建設改良達成率：100%

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	定期船や貨物船の安全性を確保するための岸壁等の建設改良達成率	
	最終 目標値	83%
	最終 実績値	67%
	・本事業計画に必要な予算確保が十分でなかった事や、整備に必要な埋立土砂確保調整に時間を要した事による事業実施の遅れ。	

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	沖縄県

